

【北部市場(花のせい)について紹介】

Q. 北部市場ってどんなところ？

北部市場は宮前区にある卸売市場で、私たちの食生活に必要な野菜や果物、魚介類の食品や花きを、公正な価格で安定的に供給している流通拠点です。東名川崎インターチェンジから近いため、生産者と消費地を結ぶにあたって、立地条件に恵まれた特徴があります。



詳しい情報は、PRパンフレットを公開しているので見てみてね！

川崎市北部市場ホームページ

【川崎市】
【北部市場】
【概要】

で検索⇒



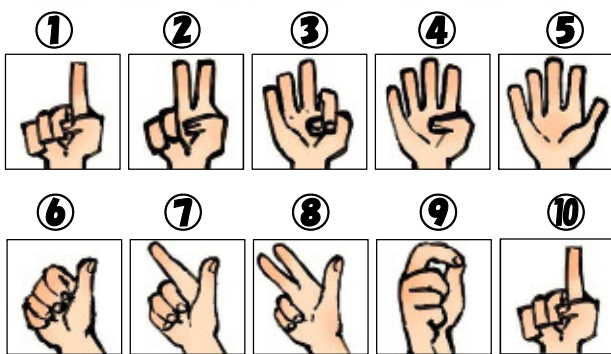
Q. お花の「せい」ってどんなもの？

卸売市場で行われている売り買いの方法のことで、売る側の人(せり人)は、品物の名前や数等を声を出して買う人に伝えます。買う人達は声は出さず、自分の買いたい値段を下記の写真や図のように指を形作ってせり人に伝える「手やり」を使って伝え、1番高い値段を示した人が買うことができます。

「せり」と言うよりも、「オークション」という言葉がなじみがあるかもしれませんね！



手やりのサイン



※⑩は①と同じ指の形を作ります。

発行：
〒216-8522 川崎市宮前区水沢1-1-1
川崎市中央卸売市場北部市場 業務課
電話 044-975-2219
FAX 044-975-2242
メール 28hogyo@city.kawasaki.jp
監修 NPO法人フラワークラブ なな夢
協賛 川崎花卉園芸株式会社



川崎市北部市場ホームページ
【川崎市】【北部市場】
で検索



NPO法人
フラワークラブ なな夢
Instagram
【@flower_club_nanayume】

北部市場おやこ花育教室

おうち時間で 早春の寄せ植え を楽しもう！

おうち時間でお花に触れてみませんか？

近くのお店に売っているお花の苗を買って、スコップで鉢の中に数種類のお花を植え、最後に自分の好きなオーナメントや手作りしたピックを飾り、オリジナルの寄せ植えを楽しみましょう！

また北部市場で行われている、普段は見るできないお花のせりについて紹介します。

【手軽にできる寄せ植えを作ろう】 作業時間 約30分

材料

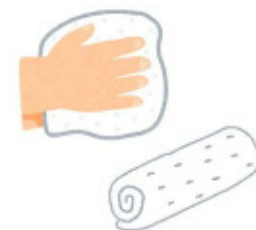
- 鉢底ネット
- 割りばし
- 花の苗(3ポット程度)
- その他飾り用ピック
- 鉢底石
- 園芸用の土
- 鉢(直径25cm程度)
- 園芸用スコップ

材料はホームセンターなどで買えるよ！

材料費:約1000円

事前準備しておくとお片付けがしやすいです

汚れてもいい
格好をしよう



手を拭くおしぼり
を準備しておこう

作業する場所には新聞紙
などをして、ゴミ袋を
置こう



▼完成イメージ



お子さんが寄せ植えを作る時は、お家の人と一緒に作ろう

Q. 寄せ植えて何？

A. 植木鉢に花を植えて庭のようにすること

寄せ植えの作り方

1 鉢に鉢底ネットをして、石を底が隠れるくらい入れたら土を器の半分まで入れます。



園芸用スコップは、細長いと土を入れやすくて便利だよ！

2 花の苗をポットから出して、もし根がはっていたら根をむしり、土がかたかったら、手でほぐしましょう。



ポイント

少し手を加えると、根っこが広がり新しい根が出やすくなるよ！

3 花の苗を鉢に入れたら土をすき間に追加し、割りばしで土をざくざくします。水やりがしやすいように鉢の縁が2cm程度残るまで土を入れます。



ポイント

ざくざくすると、しっかりすき間に土が入るよ！ザクザクする時は、根っこを切らないように気をつけよう。

4 植え付け後、すき間があったらお家にある植物などを入れましょう。最後にピックをさし、完成です！



さしこんでみたり…

おすすめは根が付きやすい緑の植物だよ

▼アイビー

▼セダム

▲アシュガ

飾りつけができれば完成！

お花の苗の選び方

花は新鮮でつぼみがたくさんついているもの、葉は色が濃くてつやがいいもの、茎は太くてまっすぐに伸びているものを選びましょう。

高低差で選ぶ

お花の丈が高いものや低いものを選ぶと立体感がでます。

色を考えて選ぶ

似た色をまとめたり、全く違う色をあわせたり工夫します。

▼ストック



いろいろな色があるので、好きな色を選べるよ！

丈が高いため、立体感を出したい時におすすめ！

▼フリムラ



パンジー/ビオラ▲

ピックの作り方

飾りをアレンジしてみよう！

はさみで切れて、手で自由に作れるアルミワイヤーがおすすめ！※危ないので、切るのが難しいお子さんは、大人の人に切ってもらってね。

ワイヤーに好きなものをかけたり、ワイヤーで好きな形を自由につくったりしてみよう！



お花のお世話について

- ① 土が乾いたら土にお水をあげよう。
- ② 枯れたお花は摘み取って、新しいお花が育つ環境にしよう。
- ③ 肥料は1～2か月に1度あげよう。

